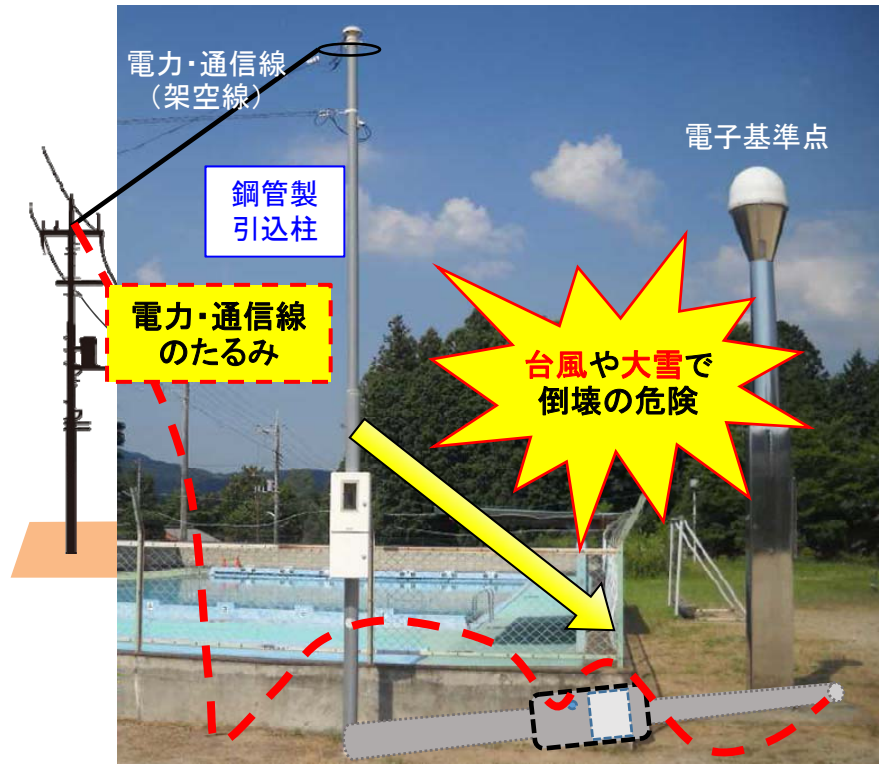


電子基準点の防災対応力の強化

電子基準点は、災害からの復旧・復興時の測量に不可欠なインフラとしてリアルタイムでの安定的な運用が重要です。この電子基準点の運用に必要な電力・通信を確保する引込柱の倒壊を防止するため、特に災害等で倒壊のおそれのある観測点について、従来の鋼管製から強固なコンクリート柱に改良し災害対応力の強化を図ります。

電子基準点の役割

- ・地震等による地殻変動情報を防災関係機関等に提供
- ・平常時における地殻変動の連続監視
- ・測量の基準として、位置の基準、観測データの提供
- ・情報化施工やIT農業など、測位サービスに必要なリアルタイム観測データの提供



引込柱が倒壊すると、電力・通信が途絶え、役割を果たせない。

防災対応力の強化

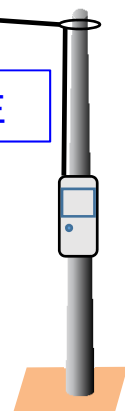
引込柱の改良

台風や大雪等の災害に見舞われても倒れないように、電子基準点の引込柱を強固なコンクリート柱へ改良する。

電力・通信線(架空線)

コンクリート製引込柱

- ✓ 強固
- ✓ 長寿命
- ✓ 維持コスト削減



効果

電子基準点による連続観測が安定して行われることで、災害時においても防災関係機関等への観測データや地殻変動情報の提供が途絶えることがなくなり、防災関係機関等は活用や判断を着実に進められるようになるため、結果として国民の生命や財産の保護につながります。